

HPVワクチン接種後の症状に関する相談窓口一覧

【予防接種について】

- 小学校6年～高校1年相当の女の子は、公費で接種を受けることができます。
- 平成9年度生まれ～平成19年度生まれの女性で接種の機会を逃した方は、**令和6年度末(令和7年3月末)まで**公費で接種を受けることができます。
- 接種は合計2回または3回で、完了までに標準で約6か月間かかるため、接種を希望する方は、お早目の接種をご検討ください。

各種相談窓口

○体調不良等の気になる症状、医学的な内容について

- ・かかりつけ医
- ・接種を行った医療機関
- ・協力医療機関（東京都）

東京大学医学部附属病院	地域医療連携センター	03-5800-8630
東京慈恵会医科大学附属病院	ペインクリニック	03-5400-1202
順天堂大学医学部附属順天堂医院	ペインクリニック	03-3813-3111 (大代表)
日本大学医学部附属板橋病院	痛みセンター	03-3972-8111 (内3184)
東京都立小児総合医療センター	感染症科	042-300-5111 (代表)

○予防接種健康被害救済制度について

- ・お住まいの区市町村の予防接種担当課

○一般的な相談について

- ・東京都保健医療局 感染症対策部 防疫課 03-5320-5892

○学校に関する相談について

- (都立学校) 教育庁都立学校教育部学校健康推進課 03-5320-6877
- (区市町村立学校) 教育庁地域教育支援部義務教育課 03-5320-6878
- (私立学校) 生活文化スポーツ局私学部私学行政課 03-5388-3194

○HPVワクチンを含む予防接種、その他感染症全般について

- ・厚生労働省 感染症・予防接種相談窓口 03-5656-8246

関連情報

○東京都保健医療局ホームページ

- ・HPVワクチンの定期予防接種について
- ・HPVワクチンの接種を逃した方へ
(平成9年度～平成19年度生まれの女性で、接種を終えていない方)
- ・HPVワクチンの男性への接種について (任意接種)

HPVワクチンの詳細については
こちらをご覧ください。



○厚生労働省ホームページ

- ・ヒトパピローマウイルス感染症
～子宮頸がん(子宮けいがん)とHPVワクチン～
- ・HPVワクチンに関するQ&A
- ・HPVワクチンに関する情報提供資料

